

# センター通信



## 「ひたむきに頑張る若者にエール」

伊丹市立少年愛護センター  
所長 倉島正佳

厳しい冬が終わり、ようやく暖かい春を迎え桜が咲き、新年度が始まりました。

平素より青少年の健全育成にご理解ご協力いただき、厚くお礼申し上げます。

昨年度は、伊丹警察署、阪神北少年サポートセンター、少年補導委員、各学校他、関係機関のみなさまのご尽力のおかげで、市内の青少年は比較的落ち着いた状態にあり、青少年にかかわる大きな事案はありませんでした。少年犯罪も減少傾向にあります。しかし低年齢の子どもたちによる非行や、大型量販店における万引きの増加、自転車が関係する事件・事故の増加等、まだまだ予断を許さない状況であることに変わりありません。

さて、最近私が見て感じたことです。

休日に昼食を取るために飲食店に入りました。そのお店は人気店で行列が出来るほどでした。私も長時間並んでやっと店に入り注文しましたが、店内は大勢の客でごった返しなかなか料理が運ばれてきませんでした。待っている間にふと掲示板に目をやると、スタッフの紹介があり、10代の人など若い店員が多いことが分かりました。たまたま隣に座られた初老のご夫婦の会話が聞こえてきました。「若いのに頑張っているね」「たのもしいな」。たしかに、リーダーらしき20歳ぐらいの女性店員がてきぱきと指示し、10代ぐらいの女性店員がそれに従い接客をこなしていました。客は皆かなりの時間待たされていましたが、誰一人苦情を言う人はいませんでした。私も隣のご夫婦が言われるように若者が頑張っている姿を見て、長時間待ったにもかかわらず、すがすがしい気分になり、大変おいしく料理をいただきました。

若者がひたむきに頑張っている姿は、私たちに爽やかな感動を与えてくれます。先日行われた、春の選抜高校野球もプロ野球に比べれば、技術・パワーの差は歴然であるのにもかかわらず、感動を求めて多くの観客で甲子園球場が溢れ返ります。

ひたむきに白球を追う高校球児も額に汗して働く若者の姿も「かっこいい」ものです。

仕事でも、スポーツでも、勉強でも子どもたちがひたむきに頑張れる環境づくりこそが、自尊感情をはぐくむことにつながっていくと思います。

少年愛護センターでは、今年度も青少年の健全育成に取り組んでまいりますので皆様のご協力をお願い申し上げます。



## 伊丹市立少年愛護センターの活動

当センターでは、少年の健全育成と非行防止のため、主に次の5つの活動を行っています。

### 1. 補導活動

市内在住の134名の少年補導委員を中心に、センター職員や学校教職員によって各小学校区ごとに、青少年のたまり場等を月4回程度を目安に巡回しています。「愛の一声」「問題行動の早期発見」「少年の愛護育成」を目的として活動しています。

#### ◆街頭補導の件数 《平成25年度総計》

	幼小	中	高他	大人	計
声かけ・会話等	2,778	834	618	696	4,926
遊びに関して	285	137	84	26	532
ぐ犯・不良行為	2	64	78	6	150
交通に関して	235	512	772	2,032	3,551
計	522	713	934	2,064	4,233

### 2. 相談活動

青少年に関する相談に応じています。また、必要に応じて継続相談や他の関係機関への紹介もしています。

- 来所相談→あらかじめ電話予約してください。
- 電話相談→下記のとおり相談に応じます。

#### 子どもと保護者の なやみの相談

\*秘密厳守 770-8742

来所相談	平日	10:00~17:00
電話相談	平日	10:00~19:00
	土曜	13:00~17:00

#### ◆電話・来所相談の件数 《平成25年度総計》

	本年度	昨年度	昨年比
電話相談	157	134	+23
来所相談	29	7	+22

- 少年進路相談では、各中学校区2名の少年進路相談員と家庭・学校・公共職業安定所等と連携し、早期離職・中途退学の防止に努め、進路変更等の相談に応じています。
- 合同教育相談では、5つの関係機関が集まり、問題行動を示す児童生徒について、総合的・専門的見地から教育相談を行います。

### 3. 広報・啓発活動

少年の健全育成や非行・被害防止について市民の関心と意識を高め、理解と協力を得る活動をして

#### 4月の主な行事

- 7日(月) 伊丹市少年補導委員連合会会計監査
- 9日(水) 伊丹市少年補導委員連合会役員会・定例理事会
- 9日(水) 伊丹市青少年を守る店連絡協議会会計監査
- 9日(水) 伊丹市少年育成協会会計監査

います。

- 毎月センター通信の発行
- 啓発用ビデオ、DVDの貸出
- 啓発チラシ・ポスターの作成、資料提供
- 毎月10日を『少年を守る日』とし、広報車で啓発と広報を実施

### 4. 環境浄化活動

青少年に悪影響を及ぼす社会環境を改善するため、少年補導委員及び地域の人々の理解と協力を得て環境浄化活動を進めています。

- 「白ポスト運動」・・・市内16箇所にステンレス製のポストを設置し、有害図書・有害ビデオ・有害DVD等の回収を毎月行っています。
- 「青少年を守る店運動」・・・市内523店に、万引きや喫煙行為などの非行防止、子どもが危険を感じて駆け込んできたときの保護等の協力をいただいています。

#### ◆白ポスト回収状況 《平成25年度総計》

	本年度	昨年度	昨年比
有害図書	3,352	4,094	-742
有害AV	5,672	7,526	-1,854
回収総計	9,024	11,620	-2,596

車塚公園・阪急鶴野駅・南センター・阪急新伊丹駅・阪急伊丹駅・いたみホール  
 パラ公園バス停・荒牧バス停・北センター・中野西公園・裁判所前・山田バス停  
 女性児童センター・JR伊丹駅1F・JR北伊丹駅南口駐輪場・西桑津バス停

### 5. 健全育成活動

少年補導委員・主任児童委員・少年進路相談員・保護司・学校・PTA・自治会等関係者が集まり、少年の非行防止と健全育成のための話し合いを行っています。地域ぐるみで少年の健全育成・非行防止を展開するため、次の団体に協力していただいています。

- 伊丹市少年補導委員連合会
- 伊丹市少年育成協会
- 伊丹市青少年を守る店連絡協議会

#### 平成26年度 少年愛護センター職員紹介

所長	倉島 正佳	指導員	松本 康男
指導主事	米田 博一	事務員	山名 暁美
指導員	高原 芳洋	電話相談員	久保田 進
指導員	川勝 健二	電話相談員	中山 速水
事務員	西尾 孝子	電話相談員	山名 暁美

#### 平成26年度 阪神北少年サポートセンター職員紹介

所長	池岡 久雄	補導職員	弓場千枝美
		補導職員	松川 早紀